

	単元の評価規準	「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標
話 す こ と	〔Unit0〕 興味のある国について紹介する5文以上のスピーチ原稿を書いて、発表することができる。	○与えられたテーマに関して、自分の意見をまとめて、スピーチできる。
	〔Unit2〕 現在完了の文を用いて、ペアで「どのくらい岩美に住んでいるか」というテーマで対話することができる。	
	〔DS1〕 食事場面の対話で、相手にものをすすめたり返事をしたりすることができる。	○身近なことについて、基礎的な表現を使って、意見のやり取りができる。
	〔DS3〕 人を誘ったり提案したりする表現を用いて、対話を発表することができる。	
	〔DS4〕 駅や停留所で相手に乗り物での行き方をたずねたり、教えたりすることができる。	
	〔Unit5〕 ロボットの進化と普及の利点と問題点について、相手の意見を受けて自分の考えを伝えることができる。	
〔DS5〕 電話で適切に伝言を頼んだり、確認したりすることができる。		
書 く こ と	〔Pr1〕 日本文化の紹介文を5文以上の英文で書くことができる。	○与えられたテーマについて5文以上の英語で自分の意見を書くことができる。
	〔DS2〕 自分が好きなスポーツ選手への手紙を5文以上の英文で書くことができる。	
	〔Unit3〕 フェアトレードの仕組みやメールを読んで、発展途上国の現状を理解し、自分たちができることや感想を5文以上のまとまった英文で書くことができる。	○与えられたテーマについての賛否とその理由を5文以上の英語で書くことができる。
	〔Pr2〕 修学旅行についてまとまった5文以上の英文を書くことができる。	
	〔Unit6〕 自分の興味・関心のある偉人や有名人についての紹介文を5文以上の英文で書くことができる。	
	〔DS6〕 制服の着用についての賛否を明らかにし、その理由や自分の考えを5文以上のまとまった英文で書くことができる。	
〔Pr3〕 自分の中学校生活について、5文以上の英文で書くことができる。		
聞 く こ と	〔Unit1〕 数字や年代などの情報を含む英文を聞き、要点を聞き取ることができる。	○対話文を聞いて、話の内容を理解することができる。
	〔Unit2〕 英語でテレビの実況中継やインタビューを聞いて、その概要・要点を聞き取ることができる。	
	〔Unit3〕 地図やグラフを見ながら英文を聞いて、大切な情報を聞き取ることができる。	○物語やスピーチを聞いて、全体の概要を適切に理解することができる。
	〔Unit4〕 アンケートの結果の発表や割合の数値を聞いて、正確に聞き取ることができる。	
	〔Unit5〕 優先席についての議論を聞いて、それぞれの考えを適切に聞き取ることができる。	
	〔Unit6〕 レポートの説明や年号を聞いて、正確に聞き取ることができる。	
読 む こ と	〔Unit1〕 日本のポップカルチャーについて書かれた記事や光太の日記を読んで、感想を読み取り、時代とともに文化が変化していくことを理解することができる。	○物語などの内容を理解し、イントネーション、区切りなどを意識しながら音読することができる。
	〔Unit4〕 東日本大震災後の新聞記事を読んで、バイオリンを作り続けていく意味などを理解することができる。	
	〔LR1〕 英語の物語を読んで、ナレーターや登場人物の心情を理解し、気持ちを込めて朗読することができる。	○あらすじや大切な部分などを読み取ることができる。
	〔LR2〕 英語の物語を読んで、あらすじや概要を正確に読み取り、イントネーションや区切りを意識して音読することができる。	
	〔LR3〕 英語の物語を読んで、星野道夫の写真に込めた思いや生き方について読み取り、気持ちを込めて朗読することができる。	

東京書籍 NEW HORIZON 3

	単元の評価規準	「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標
話す	〔Unit0〕春休みの思い出について、実体験を元にまとまりのある文章を書き、写真などを見せながら発表することができる。	○今までに学習した表現や構文を用いて、自分の意見を加えてスピーチできる。
	〔Unit2〕未来形の文を用いて、自分の予定や相手の予定について伝えたりたずねたりして対話することができる。	
	〔DS2〕場面や相手に応じて、丁寧に許可を求めたり依頼したりすることができる。	○相手や場に応じた表現を用いて、基本的なやり取りができる。
	〔Unit3〕将来つきたい職業や、行きたい場所やしたいことについて、たずねたり伝えたりすることができる。	
	〔DS4〕電話での会話で、取り次ぎを頼んだり、人を何かに誘ったりすることができる。	
	〔DS5〕バスの乗り換えを用いた道案内をしたり、行きたい場所への移動方法をたずねたりすることができる。	
〔DS7〕自分の好みや要望を伝えながら買い物に必要な情報をやりとりすることができる。		
書く	〔DS1〕過去形を用いて、4文以上の英語で日記を書くことができる。	○自分の町の名所などについての紹介文を4文以上の英語で書くことができる。
	〔DS3〕メールの書き方の形式を知り、日常生活での出来事について、友達に4文以上の英語でメールを書くことができる。	
	〔Pr1〕自分の興味のあることや理由を含め、将来の夢について4文以上で書くことができる。	○将来の夢や、好きなもの・ことに関して4文以上の英語で、自分の感想を交えて書くことができる。
	〔DS6〕詩の構成について理解し、ルールに従って英語で詩を書くことができる。	
	〔Pr2〕モデル文を参考に岩美町についての町紹介を4文以上の英語で書くことができる。	
〔Pr3〕自分の好きなこと・ものについて自分の考えや理由も含めて4文以上で書くことができる。		
聞く	〔Unit1〕外国の学校についての説明を聞いて、概要を理解することができる。	○数値など必要な情報を正確に聞き取ることができる。
	〔Unit2〕海外旅行の際の搭乗案内や機内放送を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。	
	〔Unit3〕仕事についてのレポートやインタビューを聞いて、各職業についての概要を聞き取ることができる。	○天気予報やニュースなど、日常で必要とされる情報を適切に聞き取ることができる。
	〔Unit4〕天気予報を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。	
	〔Unit5〕ニュースを聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。	
	〔Unit6〕英語落語家へのインタビューを聞き、概要や要点を聞き取ることができる。	
〔Unit7〕映画に関する情報を聞き、概要や要点を聞き取ることができる。		
読む	〔Unit1〕インターネット上の掲示板に書かれたメッセージを読んで、アメリカの学校生活に関する内容を読み取ることができる。	○対話文や物語などの内容を理解し、気持ちを込めて音読することができる。
	〔LR1〕英語劇形式の物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを読み取り、気持ちを込めて朗読することができる。	
	〔Unit4〕未来形を用いて書いてあるホームステイについての相談とその回答を読んで、各家での決まりごとを理解することができる。	○新聞や映画情報などに書かれた英文をイラストや写真を参考にして、理解することができる。
	〔Unit5〕ユニバーサルデザインやそれを使った体験についてのスピーチを読んで話者の感想を理解することができる。	
	〔Unit6〕英語落語の公演パンフレットや小話を読んでその内容を読み取ることができる。	
	〔LR2〕物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを読み取ることができる。	
	〔Unit7〕比較級を含む英語で書いてある映画のあらすじを読んで、その内容を読み取ることができる。	
〔LR3〕説明文を読んで、紹介されているものの特徴や利点について理解し、筆者の主張などを読み取り、気持ちを込めて朗読することができる。		

第1学年 単元の評価規準と「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標

岩美町立岩美中学校

東京書籍 NEW HORIZON 1

	単元の評価規準	CAN-DO リスト」の形での学習到達目標
話 す こ と	〔Unit1〕 基本的な表現を用いて友達やALTと自己紹介をし、コミュニケーションをとることができる。	○身の回りの簡単な事柄に関して、基礎的な表現を用いてスピーチできる。 ○既習の表現で、お互いにたずねたり、答えたりすることができる。
	〔Pr1〕 基本的な表現を用いて、3文以上の英文で友達やALTに自己紹介をすることができる。	
	〔DS1〕 相手の体調についてたずねたり、自分の体の不調について説明したりすることができる。	
	〔Unit6〕 友達や家族、自分の好きなキャラクター等について、5文前後の英文で紹介をすることができる。	
	〔DS2〕 電話で相手を招待したり、さそったりする対話をするすることができる。	
	〔DS5〕 道順についての基本的な表現を用いて、地図を見ながら友達同士でお互いに道案内をすることができる。 〔DS6〕 身近な人に許可を求めたり、依頼したりし、またそれに対して応じたり断ったりすることができる。	
書 く こ と	〔Unit6〕 友達や家族、自分の好きなキャラクター等について、5文前後の英文で紹介文を正しく書くことができる。	○簡単な自己紹介や人・ものの紹介を3文以上の英語で正しく書くことができる。 ○時間や1日の生活など、日常的な事を3文以上の英語で書くことができる。
	〔DS3〕 友達や家族、ALTに英語でグリーティングカードを書くことができる。	
	〔DS4〕 学校や学校行事を紹介する文を3文以上の英語で正しく書くことができる。	
	〔Pr2〕 自分の一日の生活について、時を表す表現を用いて3～5文の英文を正しく書くことができる。	
	〔Pr3〕 自分の思い出について、過去の表現を用いて5文前後の英文を正しく書くことができる。 〔DS7〕 旅先からの絵はがきを、3文以上の英文で書くことができる。	
聞 く こ と	〔Unit3〕 コマーシャルを聞いて、その概要や重要な情報を聞き取ることができる。	○イントネーションを適切に聞きとり、短い英文の内容を理解することができる。 ○基本的な表現を用いた英文を正しく聞き取ることができる。
	〔Unit6〕 友達や家族、友達の好きなキャラクター等についての5文前後の紹介文を聞き、紹介された人やものについて、適切に理解することができる。	
	〔Unit7〕 who, what time, which 等の疑問詞を用いた質問文を聞き、相手の質問したい内容を正しく聞き取ることができる。	
	〔Unit9〕 交通情報を聞いて、それぞれの路線の状況と、登場人物ふたりの会話を適切に聞き取ることができる。 〔Unit11〕 ラジオ番組を聞き、要点を聞き取ることができる。	
読 む こ と	〔Unit2〕 be 動詞を用いた物や人について書いてある英文を読み、身近な物や人に関して伝え合う内容を読み取ることができる。	○短い文章の内容を理解し、正しいイントネーションで音読することができる。 ○基本的な英文の内容を正しく読み取ることができる。
	〔Unit4〕 how many と複数形のsの付いた名詞を用いた対話文を読み、物の数や複数形のsを意識して音読をすることができる。	
	〔Unit5〕 what を用いた対話文を読み、適切に質問と答えの英文を音読することができる。	
	〔Unit9〕 現在進行形の文の形を意識して、サンフランシスコ観光中の登場人物達の行動の様子を音読することができる。	
	〔Unit10〕 ボストンでできることについて can を用いて書かれた英文を、抑揚を意識して音読することができる。 〔LR〕 物語文を読んで概要を理解し、抑揚を意識して適切に音読することができる。	

※DS=Daily Scene Pr=Presentation LR=Let's Read